

火の魂カンパニーで働く皆さんいつも本当にありがとう。

今年も後3ヶ月を切り、本当にあっという間に、また1年が終わろうとしています。世の中は、円安で全ての輸入商品の物価高騰が続き、コロナが落ち着き始めたと思っていたら、さらなる試練を現在の日本は与えられているように感じます。大切なことは、今は飛躍のチャンスであること、日本全体もそうですし、火の魂カンパニーも同じように、働く人も同じだということです。これほど、世の中の経済が動き出し、人の力や企業の力が試される機会は減多にないでしょう。飛躍のチャンスを火の魂も働くみんなで掴みにいきましょう！残りの3ヶ月も、みんなの力を合わせ共に大きく成長していこう！

さて、今月の社長からの手紙は、目標設定の大切さを書きたいと思う。私もそうだが常に目標を掲げて、日々の生活をしている。仕事もプライベートも私は1年後3年後5年後そして遠くの将来に目標がある。目標を持つ者と持たぬ者では、毎日の生き方や働き方が全く違う。例えばAさんは、「毎日同じ仕事をしていて楽しくない」と感じながら、変化のない日々の生活に「やりがい」や「充実感」を得られない働き方をしている。しかしBさんは、理想の自分を思い描き役職や目指したいポジションがあり、日々の仕事に自分自身で目標設定し「できないこと」が「できる」ように、成長を楽しんでいる。人生でもそうだが、目標設定していない者に、「自分自身の人生の向上はあり得ない」そう断言できるほど、自分自身で目標設定することが、人生でも仕事でも大切だ。何かに言い訳をして、環境や他人のせいにして、目標設定をしない者は残念ながら何の仕事もさせても、どんな仕事についても結局は流されるままに流されて、他人に依存して「言い訳」「愚痴」「環境のせい」「人のせい」にして、不平不満を常に心に抱いて生きている。私も今年で47歳になるが社会の多くの人が「Aさん」の様な生き方しているのを見てきて、それは嫌だと「私は私の人生の主役だ！」と毎日、目標を持って生きると決めてきた。※とは言え30歳までの私は何の目標もなく、世の中や環境に不平不満バリバリでしたが、人生を好転させてきた私からの助言は、それは目標を持つことで人生は理想に近づいていくし、自ら目標設定しない者への、与えられた目標は嫌々のノルマに過ぎない。

新入社員は店長、副店長を目指すこと、そして私が大切にしている「基本姿勢」と「火の魂5つの項目」の目標を忘れないこと、毎日の仕事で目標を追い続けて仕事をする。

上司は部下の、目標設定をして達成させる教育と指導を毎日行う。部下の未来は上司次第で影響を与えられるのも事実だが、どんな上司だろうとも自分自身の目標設定と日々目標に向け、仕事をするすることで、仕事はいくらでも楽しくなれる。仕事は「楽しい」と思える人は目標があり、仕事は「楽しくない」と言う人は、この目標設定の差だということであり、私がみんなに伝える人生の大きな差なのである。